

東北地方太平洋沖地震関係 連絡・状況報告

NO.19

ＪＦグループ東北地方太平洋沖地震漁業・漁村災害・復興対策本部
(ＪＦ全漁連)

ＪＦ全漁連、ＪＦグループとしての地震被害への対応

「がんばれ漁業募金」募金総額20億7,100万円に！

主要被災地域に対し第二次配分1億6,000万円を送金

ＪＦグループ東北地方太平洋沖地震漁業・漁村災害・復興対策本部は、5月に実施した「がんばれ漁業募金」の第一次配分19億円に続く第二次配分として、1億6,000万円を主要被災地域の青森、岩手、宮城、福島、茨城の各県ＪＦ災害対策本部などに7月28日付で送金しました。

「がんばれ漁業募金」は、第一次配分後(5月31日付送金)も7月1日午後1時までに約9,600万円が寄せられ、3月17日の募金開始からの累計額が20億7,100万円を超え、当初目標額としていた10億円の2倍を上回る結果となっています。

「がんばれ漁業募金」の第二次配分の内訳は、組合員・ＪＦ施設・事務所等壊滅的被害を受けたＪＦの存在する5地域を対象とし、第一次配分と同様に、組合員被害、事務所被害、その他物損被害の状況に応じて配分しました(次頁収支報告書参照)。

なお、募金残額約1,190万円は、次回配分に充当致します。

magocoro station(まごころステーション)プロジェクトが始動

気仙沼、大船渡で漁業用A重油の安定供給を目指す



大船渡魚市場前に設置された
magocoro station

ＪＦ全漁連は7月27日、東日本大震災で被災した大船渡、気仙沼、石巻の各油槽所の機能を補完するA重油の海上保管・出荷のための船舶用給油施設(船)magocoro station(まごころステーション)を大船渡港(岩手県・大船渡市)、気仙沼港(宮城県・気仙沼市)に整備しました。

大震災以降、ＪＦ全漁連は、漁業用燃油の供給元としての責務を果たすため、タンカー船2隻を使用して被災地漁業者へのA重油供給を行ってきましたが、海上の出荷体制をよ

回									
覧									

<被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます>

り一層安定させるために、三菱商事(株)などの協力を得て、船舶用給油施設としてのバージ船を両港に配備したものです。

気仙沼港に設置されたのは、600キロリットル搭載船 magococoro station 号、大船渡港に設置されたのは250キロリットル搭載船 magococoro station 号と216キロリットル搭載船 magococoro station 号の計3隻です。

「JFグループ東北地方太平洋沖地震被害支援金等募金運動(がんばれ漁業募金)」収支報告書

(2011年7月1日現在)

JFグループ東北地方太平洋沖地震漁業・漁村災害・復興対策本部

1. 総合収支

(1) 収入	総額 2,071,950,092円
(2) 支出(第一次配分)	1,900,000,000円
(2) 支出(第二次配分)	160,000,000円
(3) 残額(次回配分に充当予定)	11,950,092円

2. 収支明細

収入		支出			
		第一次配分総額 合計1,900,000,000円			
JFグループ(県域関係)		<<内訳>> (主要被災地域) (配分先名) (代表者名) (配分額)			
1,344,432,057円		青森	青森県漁協系統東北地方太平洋沖地震災害対策本部	本部長 植村 正治	68,271,000円
		岩手	岩手県災害対策本部	本部長 大井 誠治	721,816,000円
		宮城	東北地方太平洋沖地震大津波被害対策本部	本部長 木村 稔	844,134,000円
		福島	JF福島漁連	代表理事会長 野崎 哲	131,052,000円
		茨城	JF茨城沿海地区漁連	代表理事副会長 小野 勲	42,427,000円
		(小計)	-	-	1,807,700,000円
		(その他の被災地域) (配分先名) (代表者名) (配分額)			
		北海道	JF北海道漁連	代表理事会長 櫻庭 武弘	60,521,000円
		千葉	太平洋沖地震対策本部	本部長 小滝 季権	11,359,000円
		富山	JFグループ東日本大震災支援対策富山県本部	本部長 魚崎 忠雄	3,322,000円
		三重	三重水産協議会災害対策本部	会長 永富 洋一	8,516,000円
		和歌山	JFグループ東北地方太平洋沖地震漁業・漁村災害・復興対策和歌山県本部	本部長 岩田 幸男	1,902,000円
		徳島	JFグループ東北地方太平洋沖地震漁業・漁村災害・復興対策徳島県本部	本部長 利穂 博	1,196,000円
		高知	JF高知漁連	代表理事会長 奥本 勝彦	5,484,000円
		(小計)	-	-	92,300,000円
		第二次配分総額 合計160,000,000円			
		<<内訳>> (主要被災地域) (配分先名) (代表者名) (配分額)			
		青森	青森県漁協系統東北地方太平洋沖地震災害対策本部	本部長 赤石 憲二	6,039,747円
		岩手	岩手県災害対策本部	本部長 大井 誠治	60,220,775円
		宮城	東北地方太平洋沖地震大津波被害対策本部	本部長 菊池 伸悦	78,104,085円
		福島	JF福島漁連	代表理事会長 野崎 哲	11,878,015円
		茨城	JF茨城沿海地区漁連	代表理事副会長 小野 勲	3,757,378円
		(小計)	-	-	160,000,000円
		残額(次回配分に充当予定) 11,950,092円			
対策本部街頭募金	2,684,233円				
一般(団体・会社・個人)	150,754,373円				
総合計	2,071,950,092円	総合計	2,071,950,092円		

※支出の第二次配分160,000,000円は未払計上とする。(7月28日支払)